

(3) 年 「総合的な学習の時間」 年間指導計画・評価規準（年間35時間）

指導時期	単元名	単元の評価規準		
		問題を解決する力	かかわり合う力	自己の生き方
通年	○パソコンを使いこなそう (2) ○情報モラルを知ろう (4)	・キーボード操作に慣れ、単語入力や自己紹介などができるようにする。 ・興味をもったことや疑問に思ったことから必要な情報を集め、調べる。 ・図書資料やインターネットを活用する。	・他人や社会への影響を考えて行動する。 ・課題解決を目指して事象を比較	・身の回りのローマ字を読んだり、文章をローマ字で書いたりすることができる。 ・著作権などの知的財産権を理解し、尊重する。 ・情報を扱う上でのルールやマナーを知る。

通年計： (8) 時間

4～12月	○はじめまして 総合的な学習の時間（1時間） ○南葛西地域見守りたい（16時間）	・葛西地区の防災設備を調べたり、地域の方の話を聞いて、犯罪や地震災害に備えて自分ができることをまとめたりすることができる。	・友達と協力して防犯や地震災害に備えることを考え、まとめたり発表したりすることができる。 ・発表したことを家族や地域の方に伝えることができる。	・自分が考えた防災作戦をもとに、防災の大切さに気付くことができる。
-------	---	---	--	---

1・2学期計： (17) 時間

1～3月	葛西の伝統にふれよう（10時間）	・地域の方からの話を聞いたり、葛西の伝統文化を体験（海苔すき）して、地域に関する課題を設定してすすんで調べることができる。	・グループで協力して課題の解決に取り組み、調べたことを協力して発表する。 ・調べた内容について発表したり、クイズを作ったりして葛西の伝統を紹介することができる。	・自分の住んでいる町の伝統に関心を持ち、そのよさの中で生きているという気持ちをもつことができる。
------	------------------	---	---	--

3学期計： (10) 時間

(4) 年 「総合的な学習の時間」 年間指導計画・評価規準 (年間35時間)

指導時期	単元名	単元の評価規準		
		問題を解決する力	かかわり合う力	自己の生き方
通年	○パソコンの使い方を知り、慣れよう (7時間) ○情報モラルを知ろう (4時間)	・キーボード操作に慣れ、文字や記号が打てるようにする。 ・相手を考えた文章や画像の送付など、いじめにかかわる問題になることを理解する。	・操作について相談したり教え合ったりして、作品を作る。 ・他人や社会への影響を考えて行動する。	・ローマ字入力のやり方を知り、ローマ字で文を打つことができる。 ・著作権などの知的財産権を理解し、尊重する。
通年計： (11) 時間				
11～3月	○人にやさしく【オリバラ】 (10時間)	・人がくらしやすい街について関心を持ち、課題を設定して進んで調べようとする。	・聴覚障害のある方やボランティアセンターの方からお話を聞いたり、調べたことを伝えたりする。 ・グループで協力して課題の解決に取り組む。	・街には様々な人がいることに気付き、自分たちができることについて考える。
11～3月期計： (12) 時間				
4～10月	○ぼくのわたしの防災大作戦 (13時間)	・江戸川区の水害について進んで調べ、自己の課題を見つけ調べようとする。	・水害について協力して調べたり発表し合ったりして内容をより高いものにしていく。 ・水害についてやその対策について調べたことを地域や家庭に発表している。	・水害に対して、家族や自分の命を守るためにできることを考える。
2学期計： (13) 時間				

他、日本の伝統にふれよう (行事食と伝統行事)、風作りはその他でお願いします。

(5) 年 「総合的な学習の時間」 年間指導計画・評価規準 (年間 35 時間)

指導時期	単元名	単元の評価規準	
		問題を解決する力	かかわり合う力
通年	○情報モラル (2 時間) ・ 情報モラル ・ インターネットの使い方	・ 興味をもったことや疑問に思ったことから必要な情報を集め、調べる。	・ 他人や社会への影響を考えて行動する。
	・ 情報機器を使いこなそう (4 時間)	・ どうすれば自分の思考したプログラミングができるのか考えることができる。	・ 友達と協力しながらプログラミングした内容を考えることができる。 ・ プログラミングソフトを活用し、自分の作った作品を交流し合っている。
通年6時間			
4～10月	○残そう守ろう伝えよう「南葛西」(19)	・ 南葛西の魅力を調べるための計画を立て、必要な情報を収集し、分析する。 ・ 身近にできる自然保護に対する自分の課題について調べ、意見を記述した文章や活動を報告した文章などを書いたり、発表の資料としてまとめたりする。	・ 南葛西町会の方々から話を聞いたり、調べたことを伝えたりする。 ・ 課題解決のために地域で行われていることを探し、実際に行われていることに参加したり、調べたりすることで、地域とのかかわりを深める。 ・ 友達と協同して課題解決に向けて取り組む。
前期19時間			
11～3月	○調べよう体験しよう伝えよう「The Myouko!」(10)	・ 収集した知識や情報に関係付けて、伝えたいことを決め必要な事柄を調べまとめる。 ・ 雪国の地域について自ら課題をもって調べ、体験することで雪国の自然や暮らし、伝統、文化について学ぶ。	・ 友達の発表を聞いて、自分の興味や関心を広げるとともにお互いの考えを認め合う。 ・ 地元の方や友達とのかかわりを通してマナーや集団としての行動を身につける。
後期 (10 時間)			

自己の生き方

・著作権などの知的財産権を理解し、尊重する。

・どうすれば、自分の考え通りの表現ができるのかを考えることができる。

- ・自ら課題を設定し、その解決に向けて行動する。
- ・南葛西への関心や愛着を高め、地域とのかかわりの中で生活しているという意識をもつ。
- ・自分でできることを考え、これからの生活に生かそうとしている。
- ・地域の一員であるという自覚をもって、地域のために行動することができる。

- ・集めた資料を基に自分の興味・関心を広げる。
- ・より豊かに学校生活を送るために、協力することの大切さを考え、それに基づいて行動する。

(6) 年 「総合的な学習の時間」 年間指導計画・評価規準（年間35時間）

指導時期	単元名	単元の評価規準		
		問題を解決する力	かかわり合う力	自己の生き方
4～7月	○学ぼうSDGsのまち江戸川区（9）	・SDGsとは、どんな問題なのかを理解することができる。 ・江戸川区ではSDGsに関する取り組みから、私たちの生活をどのように変えていけばいいかまとめることができる。	・間接的、直接的な交流を行いながら、SDGsについての理解を深める。	・外国と江戸川区の取り組みとを比較して、未来の社会をよりよくしようという心もち、江戸川区民としての自覚をもって行動することができる。 ・何がルール・マナーに反する行為
1学期計：（10）時間				
8～12月	○観光都市「日光」を伝えよう。（11）	・自分の選んだ課題について、適切な方法で調べ、まとめることができる。 ・必要な情報とそうでないものを選び、総合的に判断することができる。	・下級生や保護者など相手を意識して、発表方法を考え、すすんで日光の魅力を伝えることができる。 ・プレゼンテーションソフトによる発表を通して、お互いの調べたことを知り、自分の考えをもつことができる。	・他グループの発表を聞き、日光の魅力を考えることから、自分の住む地域の魅力について考えることができる。 ・自分の調べたことや友達の発表を聞き、自分の生活に生かすことができる。
2学期計：（12）時間				
1～3月	○見つめよう ぼくのわたしの未来のまち（8） ○情報モラルを知ろう（1）	・世界の現状を踏まえ、江戸川区のSDGsの取り組みでどんなことを続けていけばよいかを考えることができる。 ・江戸川区がよりよい都市になるようなSDGsの取り組みについて周りの人々の発表することができる。	・将来を見つめる活動を通して、自己の生活への見通しをもつ大切さを学ぶとともに、自分の親や地域の人々によりよいまちづくりについて発表することができる。	・自己の考えや、他者の発表から、未来の江戸川区をよりよくしようとする思いをもつことができる。 ・何がルール・マナーに反する行為かを知り、絶対に行わない。
3学期計：（9）時間				
通年	○情報機器を使いこなそう。（4）	・どうすれば自分の思考したプログラミングができるのか考えることができる。	・友達と協力しながらプログラミングした内容を考えることができる。 ・プログラミングソフトを活用し、自分の作った作品を交流し合っている。	・どうすれば、自分の考え通りの表現ができるのか考えることができる。